

第656回福崎町教育委員会会議録

開催日時 令和5年10月20日（金） 9時00分～11時00分

開催場所 保健センター 2階 健康教育室

出席委員 高橋 渉、桑谷祐顕、井奥智子、中田貴子、西村照明

事務局 学校教育課長 大塚謙一、社会教育課長 木ノ本雅佳

1、開会

2、第655回議事の報告を会議録により行い、承認されました。本会の会議録署名委員として桑谷委員・中田委員を指名しました。

3、教育長報告

(1) 園・小・中学校

八千種幼稚園では5歳児学級が9月28日から10月1日までインフルエンザによる希望保育を行いました。登園した園児はなく全員休まれました。運動会では保育士の応援アナウンスが園児によって違くと不満を持たれる家族がおられたことで、放送アナウンスも気をつける必要があると反省をしています。また、奉仕作業で蛇が2匹いましたが保護者の方に対処していただきました。しかし園内に蛇がいるということで、気をつけたいと思っています。

田原幼稚園では熱中症を心配しました。運動会で駐車場の混雑が心配でしたが、今年徒歩で来場される保護者が多く、駐車場がスムーズに利用できました。

姫学こども園では発熱で病院へ連れていくのが遅くなり入院した園児がいました。また、下痢が治まらない、とびひ、嘔吐などの園児がいました。

サルビアこども園では、小中学校の学級閉鎖があったので兄弟関係に気をつけています。

福崎幼稚園では、溶連菌やコロナ感染症がありました。運動会は学年ごとに実施していますが、園児の体調不良により実施できるか絶えず心配しています。

高岡幼稚園では、全員登校できており、運動会では園児は親が来るだけで非常に喜んでいました。1人の園児に3、4名の家族関係者が来場されていました。

小学校、中学校では、毎年10月・11月には生徒指導上の問題が何故か多く発生します。

福崎小学校では、いじめ事案が1件あり経過観察中ですが、現在は仲良くしているようです。転出児童が1名ありました。また、運動会後に体調を崩す児童が多くいました。

高岡小学校では、複式学級の4年生、5年生でコロナによる学級閉鎖を9月26日から28日まで行いました。

田原小学校では、転入児童が2名ありました。田原小学校と福崎町消防団による合同防災訓練を見学する播磨西地区の教員の団体であるEarth隊員の研修会がありました。校内ではLGBTQ+の研修会を実施しました。5年1組が10月18日から20日までインフルエンザによる学級閉鎖となりました。また、スマホのSNSで仲間外れにするいじめ事案がありましたが、現在は解消しています。

八千種小学校では、1人の児童の帽子をふざけて投げ合いその児童が嫌な思いをするという生徒指導上の課題がありました。インフルエンザによる学校閉鎖を9月26日から28日まで行いましたが、28日になっても収まらなかったため10月2日まで延長しました。オーストラリアから一時帰国した児童の体験入学が2週間ありました。児童は元気にオーストラリアへ帰っていきました。また、病気による長期欠席の

児童と会えておらず、担任は非常に気にしています。

福崎西中学校では、七種橋西側ガードレールに落書きがあり指導しています。スポーツ公園で男子2名が物を燃やしていると近所の人から通報があり指導しています。サルビア会館で毎週火曜日と木曜日に学校教育課の職員が担当している「のぞみ教室」を利用した生徒がいて、今のところ2名が定期的に来ています。もう1名、参加を考えている生徒が見学に来ると聞いています。学校へ行きにくい生徒が来てくれたらありがたいと思っています。また、学外でダンスを習っている生徒が大会のために髪の毛を染めていましたが、大会後は元に戻しています。友達関係のトラブルからいじめにつながった事案がありましたが現在は解消しており経過観察中です。

福崎東中学校では、2年1組で9月20日から22日までコロナによる学級閉鎖がありました。長期の欠席で保護者となかなか連絡が取りにくい生徒が2名います。担任は諦めずに連絡を取れるように努めています。8月末からの神崎郡内での新人戦である親善大会で、男子バスケ、男女テニス、女子バレー部が優勝しました。また、深夜に他校生と交流していた生徒がおり指導を続けています。生徒は毎日学校には登校しているので安心してしています。学校とのつながりを切らないようにしています。東中学校でも習い事でダンスの練習に通っている生徒がピアスをしたまま登校し注意しました。

小学校の修学旅行の欠席者は高岡小、八千種小は欠席なし、福崎小はインフルで1名、田原小はインフル4名とコロナ4名の8名と転入生1名の計9名が欠席しています。参加した児童は、全員元気に旅行をしています。

学童保育園では、西部は40名～60名の利用があります。利用する日ではないのに学童に来ている児童がいました。勝手に飛び出してしまう多動性の児童、表情が暗く気になる児童、下級生とトラブルがある児童など、目が離せない児童が数名います。また、指導員の体調不良や入院などで人手不足の状態でした。

東部では60名～70名の利用がありました。利用日について帰ってしまう児童への対応をどうするかを確認をしています。また、大学生3名のアルバイトがありましたが、しっかりしているので助かっています。修理など施設面での要望はありませんでした。

八千種では9月は2名～5名の利用で、平均は3.3人でした。利用するはずの児童が勘違いで帰ってしまうことがありました。保護者からは利用人数が少なくても、来年度には新1年生が入学し人数が増えるので、このまま開園してほしいという要望書が届いています。

(2) 報告・連絡事項

①高校の統廃合により、夢前高校と福崎高校が福崎高校の場所で統合され、その名称は現在県教育委員会で検討されています。福崎町としては「福崎高校」の名称を継続して欲しいと、県教育長、高校教育課に対して、9月13日に町長とともに強くお願いしました。名称は12月末までに公表される予定です。

②中学校の制服検討委員会の進捗について、令和7年度から導入予定とし、当初は混在がありつつ、令和12年度からは完全に新しい制服になる予定です。また、10月14日に4業者によるプレゼンを実施した結果、「明石スクールユニフォームカンパニー」に決定しました。今後、両校で生徒の希望や意見を取り入れて進めていきます。

③令和6年度の小学校の運動会は、自然学校の日程の割り振りの関係で、6月1日(土)に実施する予定です。

④田原小学校のアスレチックが老朽化により危険な状態のものがあり、撤去か修繕を迫られています。アスレチックについては、平成7年にPTAと田原地区区長会が中心となり寄附金を募って総額約675万円集まり、そのお金で、平成8年2月に完成しています。その「思い」を大切に、PTA、区長会とも相談をしていきたいと思っ

ています。

(3) 意見交換

①八千種学童保育の試験的開園の今後について

利用状況と保護者の就労を配慮し、11月末で閉鎖したいと考えてます。ただし、冬休み、春休み、夏休みのみ開設する方向で検討しています。

②議会に報告する「学校園の事故」について

議会に対しては、今までどのような場合に報告するかを決めていなかったため、報告したり報告しなかったりということがありました。そのため、学校園の事故は「手術により3日以上入院の場合、また、教育委員会が必要と認めた場合」に報告することに決めたいと思います。

(4) その他

9月議会での教育に関する主な一般質問について、資料に基づき報告しました。

(5) 11月の予定

資料に基づき報告しました。

次回の教育委員会は、11月21日(火)午後3時00分から役場第2委員会室で開催します。

(西村委員) 来年度の小学校の運動会は6月ですが、中学校は9月のままですか。

(高橋教育長) 中学校は例年通り9月に行います。中学校は6月は色々な行事があり実施不可能で、9月にしかできません。

(西村委員) 運動会が6月に変わることで、保護者の賛同を得なければいけないということはありませんか。

(高橋教育長) そんなに大きな影響はないと思っています。

(高橋教育長) 八千種学童保育の試験的開園の今後について、何か意見がありましたらお願いします。

(中田委員) 今利用されている保護者の方からは、今後どうなるのかという不安と、今後学童があるのかなのか早く知らせたいという声が届いています。学童保育に関わる者としては、個人的には続けて欲しいです。田原小学校ですでに仲間ができており、子どもはそこに入っていくのがとても難しく学童に行きづらい。保護者は継続して八千種小学校にあるなら、仕事のシフトの調整や長く働けるような見通しが立つので利用したいという思いがあります。ただ、一方ではやはり費用を考えると、継続は利用者が一定数いないと難しい。また、田原のように子どもがたくさんいればいけれど、2人だけ残ってしまうとずっと寂しそうで遊んで待たせるのも本当に難しい。しかし母親の立場にすれば、田原まで迎えに行くのは遠いので八千種の方が良い。何とも言えない状況ですが、どちらかと言われれば残してあげて欲しいです。12月で閉鎖するにしても早く知らせないと、パートのシフトで困っておられる方もあるので、早く決めてもらいたいです。

(高橋教育長) 保護者へはできるだけ早く知らせたいと思っています。

(大塚学校教育課長) 本日の教育委員会で報告させていただき、月曜日に総務文教常任委員会があるので同内容で報告し意見をうかがって、おおむね良ければ24日頃に11月末で閉鎖すると連絡します。

(中田委員) これ以上延長することはないのですか。

(大塚学校教育課長) 長期休暇は開園します。11月末で閉鎖し、12月25日の

冬休みにまた開園という形になります。3. 3人～3. 5人の平均利用者の方の意見は非常に強く要望書も出てきましたが、広がりがありません。町としても開園したのだから継続したいのです。部屋を空けて引っ越しもし資材を整え、10人以上利用があれば継続すると最初から言っていました。八千種小学校全体にアンケートとったところ半数まで利用したいと聞きましたが、これは夏休みだけのことを想定されていたような結果でした。費用の面でもそうですが、高岡小学校から西部学童保育園への利用者が4人以上ありますので、高岡小学校でも学童を開設するのかということになり、継続の議論はその時点で難しいです。

(高橋教育長) 来ている子どもが喜んでいることは分かっていますし、保護者の気持ちもよく分かっています。しかし、今課長が言ったような状況で、長期休業中の臨時開園だけにしたいと思っています。

(桑谷委員) 苦慮するけれど仕方がないということがよく分かりました。

(中田委員) 学童を利用しようという声掛けがなく、学童がここにあるという広がりがありません。保護者の間で波のように広がっていったらいいと思うのですが。

(高橋教育長) そういう方向で、来週月曜日の総務文教委員会で報告して、納得、理解していただけたらその翌日にでも保護者の方へ11月末をもって閉園し長期休業中のみ開園するという連絡をしたいと思います。

(桑谷委員) 長期休業中は開園するということですが、これとて人数が集まらなければ無理だということを一言言っておかないといけないと思います。できるだけ下からいろんな声が上がってくるようにしてもらおうのがいいのではないかと思います。

(高橋教育長) 夏休みは11人の利用があったので、夏休みを利用される保護者は多いと認識しています。ただ、桑谷委員が言われたように長期休業中も3、4人の利用では今後やっていけないと思っています。

4、協議事項

(1) 文化財保護に関する規則の一部改正について

9月の委員会で報告した文化財審議委員会からの要望について検討を行い、福崎町文化財保存活用地域計画の策定により今後町内の文化財の調査・研究が進むことを期待する一方で、文化財の維持管理には大きな負担が伴うことから、補助金の額を現在の本工事費の内査定事業費の20%以内、最高限度額を1,000千円から、消防法施行令により設置しなければならない消防用設備等の整備に関する事業については、本工事費の内査定事業費の50%以内、最高限度額を2,000千円に増額するもので、この規則は公布の日から施行します。

資料に基づき、規則の一部改正について協議し、教育委員会の賛同を得ました。

(高橋教育長) 消防に関する設備については費用が高額になるため、現在の規則では自己負担が大きく、そのため指定文化財が増えてこず文化の衰退につながる恐れがあるということで、消防用設備の整備に関して補助金の交付額を増額する規則改正です。

(桑谷委員) 今回の消防に関することはよく分かりますが、今後、文化財調査や保護を行っていくという方針の中で、8条2項の本体の補助金が100万ということで本当に大丈夫かと思っています。今回の分はこれでいいと思いますが、その先にある有形文化財の修理等になってくると100万円では難しい。例えば、他の市町並みに検討したり、物価高騰の現状を考えるとその部分を触らなくてもいいのだろうかということが気になります。補助金の交付は、今回は消防法の部分についての改正ですが、全体的に見直すのはどうでしょうか。

(木ノ本社会教育課長) 改正については予算が伴うことなので、町財政担当とも協議をしました。当初は前回お示しさせていただいたように「教育委員会が特に定めるものについてはこの限りではない」という形で柔軟に対応できるように検討していましたが、

対象が漠然としていることと、その場合教育委員会の中で判断することになるためブラックボックス的な話になってしまい、やはりきちんとした整理が必要だろうということをおっしゃいました。また参考として、例えば各自治会で公民館が建てられる場合は、その3分の1で500万円が上限というものがあります。今後の想定がはっきりと見えていない状況で調整を進める中、今回まずは法的に整備しなければならないものについて町としても補助していこうということで、必要部分の文言を追加する形での規則改正をしようとしております。

5、報告事項

〈学校教育課〉

(1) 八千種小学校における学童保育園の試験的開設の終了について

資料に基づき報告しました。開設の結果とその評価により、11月末をもって試験的開設を終了し、今後は長期休業中のみ八千種小学校で開設する方向で進めたいと考えています。

(2) 建設工事等の進捗状況について

資料に基づき報告しました。進捗率は令和5年10月13日現在で、福崎小学校トイレ改修工事、高岡小学校トイレ改修工事、八千種小学校トイレ改修工事は、夏休みが終わるころの8月30日に町による部分完了検査を経て、新学期から使用を開始しました。すべて進捗率は95%です。八千種小学校給食用ダムウォーター更新工事、福崎東中学校給食用ダムウォーター更新工事は完了で進捗率100%です。どちらも2学期の給食開始に間に合いました。田原小学校放送設備更新は完了で進捗率は100%で、運動会で使用できました。

小学校トイレ改修工事監理業務委託は福崎小学校、高岡小学校、八千種小学校3校の工事監理業務で進捗率は工事と同じ95%です。小中学校6校の特別教室等空調設備設置工事実施設計業務委託は進捗率30%で各校の設置個所の確認と図面化へ進んでいます。町立幼児園(4園)園内通信ネットワーク環境整備業務委託は進捗率40%です。

(3) 給食費及びこども園利用者負担の収入状況について

資料に基づき令和5年度上半期、令和5年9月30日現在の状況を報告しました。学校給食費は現年度の徴収率は97.9%、過年度分の徴収率は15.2%です。こども園等の利用者負担は、現年度の徴収率は97.6%、過年度分の徴収率は0%です。収入未済分は、電話催告・臨戸訪問等により徴収に努めます。

(4) 教育委員会事務事業評価委員会について

資料に基づき、令和5年度福崎町教育委員会事務事業評価委員3名を報告しました。令和4年度事業分についてご意見いただきます。活動内容としては、会議を2回開催する予定です。第1回は11月17日(金)午前9時から開催します。第2回は12月12日(火)午後1時30分からで、令和4年度で整備した教育委員会関係施設の視察と、報告書「ふくさき町の教育(案)」について「学識経験者の意見」の確認をしていただきます。令和6年1月に報告書「ふくさき町の教育」として完成します。

(5) 福崎町立中学校における新しい制服の導入について

資料に基づき報告しました。福崎町立中学校では長年にわたり詰襟・セーラー服を制服とし開校時より継続して使用されてきました。しかし現在、原材料の価格高騰に伴う保護者の経済的負担、生地やデザイン・機能性の向上、急激な気候の変動、性に関する価値観の多様化等の課題への対応する必要があり、検討の結果、両校で「制服

検討委員会」を立ち上げ、同一步調で「制服の変更」に向けて進めていくことになりました。福崎西中学校と福崎東中学校それぞれに校内検討委員会があり、両校の校長、教頭、教務と生徒指導の教諭、両校のPTA会長により「福崎町中学校制服検討委員会」が組織されています。

新制服への移行スケジュールは、令和7年度を1年目として令和12年度までの6年間をかけて移行することになります。1年目の令和7年度から3年目の令和9年度までは、各学年とも新しい制服と現在の制服が混在する形となり、4年目の令和10年度から1年生が新制服のみとなり、令和12年度には全学年が新制服のみとなります。

(6) その他

資料に基づき報告しました。

〈社会教育課〉

(1) 日本民俗学会研究奨励賞について

資料に基づき報告しました。「柳田國男の生誕地、民俗学のふるさとの福崎町」を全国に発信すべく、日本民俗学会が実施する研究奨励賞の副賞として受賞者に金10万円を贈っており、受賞者に記念講演をお願いしております。令和5年度は日本民俗学会から「奨励賞受賞者が2名」との連絡がありました。授賞式は、10月21日(土)東京の成城大学において開催され、教育長が出席される予定です。

(2) 建設工事等の進捗状況について

資料に基づき報告しました。福崎町第1体育館球技室床張替工事は、10月30日から工事に着手する準備を進めており、10月13日現在の進捗率は30%です。町広報でお知らせしているとおり10月30日から1月31日まで、2階球技室が使用できなくなります。このため、2階球技室を年間予約されているスポーツクラブ等の団体には他の施設への振替をお願いしています。2階球技室以外の施設は、引き続きご利用いただけます。

(3) 自治会親善ソフトボール大会の結果について

資料に基づき報告しました。大会は28自治会が申し込み、26自治会が参加して8月18日(金)から8月25日(金)にかけて実施いたしました。天候不良による延期も期間中にありましたが、町民第一グラウンド、スポーツ公園及び八千種小学校を会場として熱戦が繰り広げられ、中島自治会が優勝、庄自治会が準優勝されました。

(4) 今後の行事予定

資料に基づき報告しました。

6、閉会

以 上

署名委員 桑 谷 祐 顕

署名委員 中 田 貴 子